

私立大学情報教育協会平成27年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告

C-1班 チーム上京志向

1

発表テーマ

『今後の大学の役割』

2

大学の役割

“教育・研究・社会貢献”

主要3アクター

学生：知識の吸収（インプット）・発展・発表（アウトプット）

教員：・自らの専門分野の研究・発展

・講義内容の充実

・専門分野での社会貢献

職員：教員・学生へのサポート

※過去も現在も変わらず、大学に期待される役割

3

現状→社会からの要請

＜社会の変化＞

- 少子高齢化（18歳人口の減少）
- グローバル化
- 情報化
- 経済停滞 など

求められる能力

考動力

学士力

即戦力として必要な能力（資格）等

→ **社会が大学に求める内容が拡大**

4

要請を受けての大学の動き

- LC(ラーニングコモンズ)の設置
- アクティブラーニングの促進
- キャリア教育の充実
- ICTの充実
(ポータルサイト、ポートフォリオ)

養成される能力
能動的学習の姿勢
協調性
情報収集力

etc・・・

5

メリット・デメリット

- LC(ラーニングコモンズ)の設置
学習サポート
コミュニケーションの能力の向上
促進の取り組み(どう運用するか)
コスト/場所→費用対効果:需要はあるのか

- キャリア教育の充実
社会に出た時のギャップ解消
広報物として扱いやすい(求人・入学者募集に効果的)
担当教員の専門性(専門人員獲得のコスト)
量産型就活生

- アクティブラーニングの促進
能動的な学習(アウトプット力向上)
学習時間が増える(事前準備・事後)
大規模クラスの運営方法
導入について教員への周知が必要

- ICTの充実
利便性(情報の集約・発信)
リスクマネジメント
導入コスト
ユーザーの多様性への対応
(教員への使い方説明、教員による継続運用)

6

問題点の深堀

- 各々メリットはあるが、デメリットも伴う。

→例えば、アクターの1つである教員への負担が発生する(LC等、教育に注力すると研究が疎かになる)。

↓

本来の大学の役割が損なわれる・維持できない可能性がある。

7

解決策の検討

- 本来の役割を損なわずに、施策を実施するにはどうしたらよいか。

(案)運営委員会を設置する。

※社会からの要請を一元的に管理・運用し、トップダウン式に該当部署に権限を付与する。

8

まとめ：大学のイノベーションの提案

<問題>

社会の要請に応えようとする、各アクターの負担が増し、本来の大学の役割が損なわれる恐れがある。

<提案>

負担軽減のための「運営委員会」の設置

→①大学全体の取り組みとなる。

②細分化して振り分けることにより、業務内容がスリム化され、運営しやすくなる。

9

ちなみに・・・解決策の例

LC(ラーニングコモンズ)の設置

- 使用促進の取り組み(どう運用するか)
 - ↳ 必修の授業に取り込む・1年次教育 講義の中でLCの使い方を指導する(シラバスに明記し、促進させる)
- コスト/場所→費用対効果:需要はあるのか
 - ↳ 利用件数がUPすれば問題なし

アクティブラーニングの促進

- 大規模クラスの運営方法
- 教員への周知
 - ↳ 学内で研修会(対教員)を開く(FD)
授業評価アンケートで実情を把握する→評価が低い教員に対し、教務委員会等から指導する。

10

ちなみに・・・解決策の例

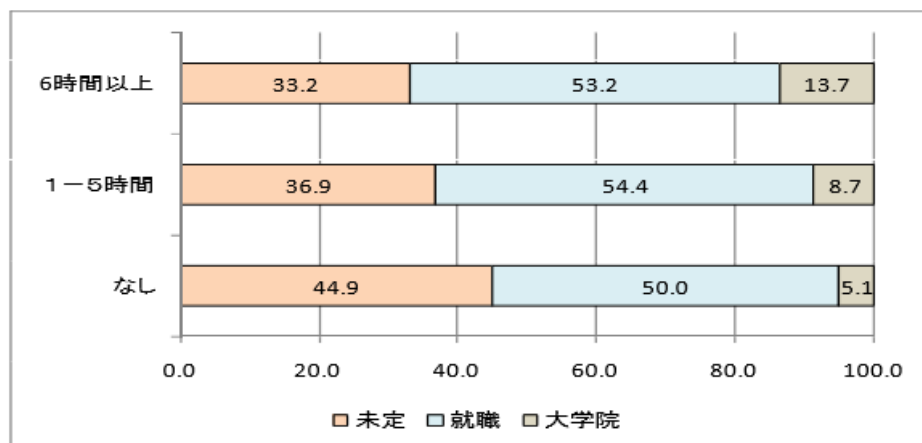
キャリア教育の充実

- ・担当教員の専門性
 - ↳ キャリアカウンセラーを外部委託し、専門性の向上を図る。
- ・専門科目取得数減少
 - ↳ 一般教養・自由選択科目として、カリキュラムに盛り込む。
(外部講師を呼び、魅力ある科目としてアピールする)
- ・量産型就活生
 - ↳ 1～3年次の学習時間の少なさが量産型を生んでいる。
教学面の充実が“非量産型就活生”を生むのでは

11

大学での学習時間は就職にも響く

- ▶ 大学1年生のときの勉強時間(授業出席時間を除く)と、4年生12月での就職決定状況 N=578



▶ 18

出所: 東京大学 大学経営政策研究センター「高校生追跡調査」から算出

12

ちなみに・・・解決策の例

ICTの充実

- ・リスクマネジメント

- ↳ 「全学的な対応」が必要(知識・操作方法)
システムダウンの危険性(予備のサーバー設置など)
個人情報の保護(閲覧権限・期間の制限)

- ・導入コスト

- ↳ 使いこなせば費用対効果が見込める

- ・ユーザーの多様性への対応

- ↳ 学生相談室、学習支援(LC)の担当者、事務職員で対応
入学時のオリエンテーション、日々の窓口対応
教職員への研修(オンラインマニュアルの作成)